

みどりの技術活用による低コスト化実現事業（南あわじ市事業）

地球温暖化の影響によりこれまで発生しなかった害虫や既存害虫の爆発的な増加に伴い、化学合成農薬の使用回数など、可能な限り抑制していた現状よりも増加する傾向にあるため、高騰している資材費や労働力の軽減を図るため、環境に配慮した農法と併用することによりコスト低減を図る取り組みに対して支援します。



地域計画に減農薬の取り組みを記載した地域が対象となります。

【事業概要】

① 防蛾灯の設置【露地野菜】

地域計画に基づき、地域ぐるみで防蛾灯を用いた防除体系を構築するため、当該設備設置に必要な機器等の導入について支援します。

② スマートキャッチャーの設置【施設園芸】

地域計画に基づき、地域内の施設園芸にスマートキャッチャーを設置するために必要な機器等の導入について支援します。

対象地域：地域計画を策定している地域

補助金額：上限100万円/地域（補助率：2/3以内）

【事業イメージ】

環境に配慮した農法による地域ぐるみの害虫防除計画を策定



地域計画を既に策定している場合は、当該内容を追加し変更することで事業活用が可能となります。

（注）他にも変更箇所がないか、地域でよく話し合うことが必要。

① 防蛾灯の設置



防蛾灯を設置することで、夜蛾類が忌避、行動抑制を起こし、ほ場における産卵を減少させることで化学合成農薬だけに頼らない防除を実現し、低コスト化を図る。

② スマートキャッチャーの設置



スマートキャッチャーを設置することで、夜蛾類などの飛翔害虫を誘引して駆除・捕獲する、化学合成農薬だけに頼らない防除を実現し、低コスト化を図る。